



Xtreme Tuner Plus for GeForce 20 & 16 Series ユーザーマニュアル



Xtreme Tuner Plusについて

Xtreme Tuner Plus (本書では、Xtreme Tunerと表記します)は、使いやすいインターフェースを備えた革新的なオーバークロック&モニタリングツールです。

グラフィックボードの状態を確認するだけでなく、オーバークロック設定やLED設定、ファンの回転速度などの調整ができます。

本書について

本書に記載の内容は、Xtreme Tuner V1.0.4.0を対象にしています。

画面構成、設定項目、制限事項などは、バージョンアップにより、予告なく変更される場合があります。

Xtreme Tunerの最新情報は、GALAXYのWebサイト (<https://www.galax.com/jp/xtreme-tuner-plus-rtx>) を参照してください。

<https://www.kuroutoshikou.com/>

目次

第 1 章 Xtreme Tunerのインストール	3
Xtreme Tunerをダウンロードする	3
Xtreme Tunerをインストールする	4
第 2 章 Xtreme Tunerの使い方	8
メイン画面.....	8
設定メニュー	9
INFO.....	9
OC	11
1-CLICK OC.....	13
RGB	14
FAN	15
LED設定	16
グラフ表示.....	20
詳細設定.....	21
第 3 章 トラブルシューティング・制限事項	23
トラブルシューティング.....	23
パソコンを起動するたびに、ユーザーアカウント制御画面が表示される.....	23
メイン画面に表示されるクロック数が、INFO画面のベースクロックよりも低い.....	24
RGB画面に設定項目が表示されない.....	24
制限事項.....	24

第4章 付録	25
詳細設定画面の初期設定一覧	25
本書について	26
免責事項.....	26
商標・登録商標	27

第1章 Xtreme Tunerのインストール

本章では、Xtreme Tunerのインストール方法について説明します。

Xtreme Tunerをダウンロードする

Xtreme Tunerは、GALAXYのWebサイトからダウンロードできます。

<https://www.galax.com/jp/xtreme-tuner-plus-rtx>



GALAX 製品一覧 ニュース 会社の歴史 サポート ダウンロード



Xtreme Tuner Plus for GeForce 20 & 16 Series V1.0.4.0): [Download](#)

XtremeTuner V1.0.4.0

- Added OC Scanner function. You can now use OC Scanner for a more advanced automated overlocking. The whole process would take around 10-20 minutes, and would show testing results (GPU offset) once self-test is completed.
- Added Custom Fan Curve function. You can now define custom fan curve if you are not satisfied by the default BIOS fan curve. Manual (Fixed) mode and Auto mode are still available.
- Added support for TU106 based GTX 1650
- Fixed an error when fan speed might sometimes be saved incorrectly as fixed speed

XtremeTuner V1.0.3.1

- Fixed 1-Click OC feature is missing on some GeForce RTX 2060 SKUs

Xtreme Tuner V1.0.2.1

- Added support for GeForce GTX 1650 Super

Previous versions

V1.0.1.8

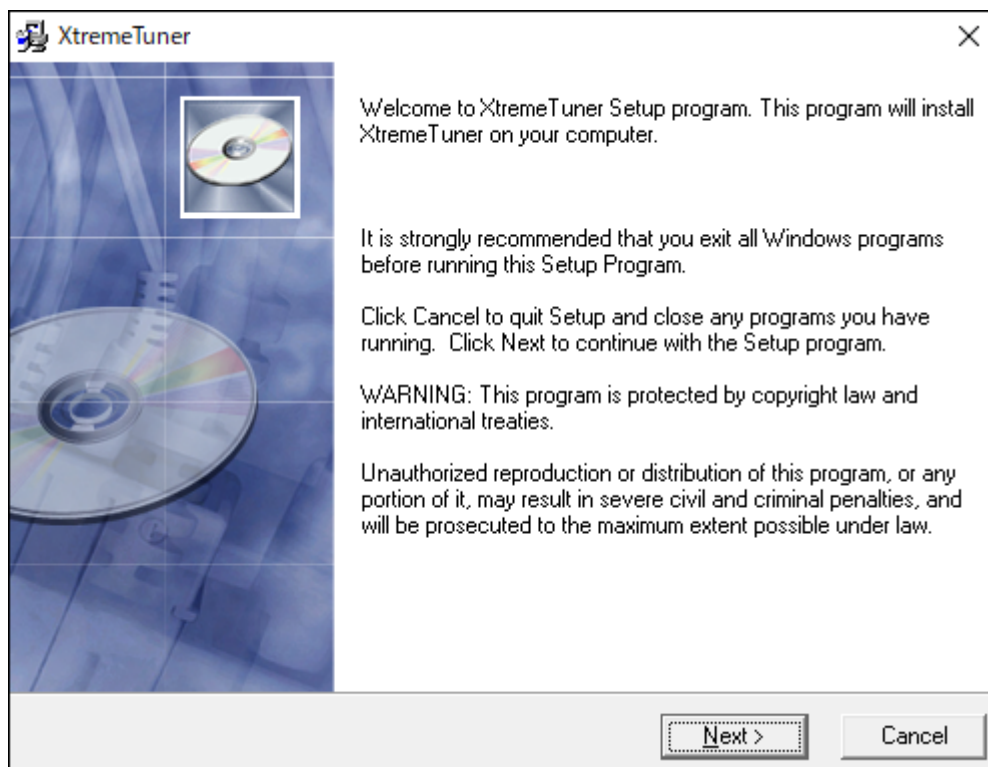
- Added support for Work The Frames series
- Added overlocking support for GeForce RTX 2060 Super / GeForce RTX 2070 Super / GeForce RTX 2080 Super series

Xtreme Tunerをインストールする

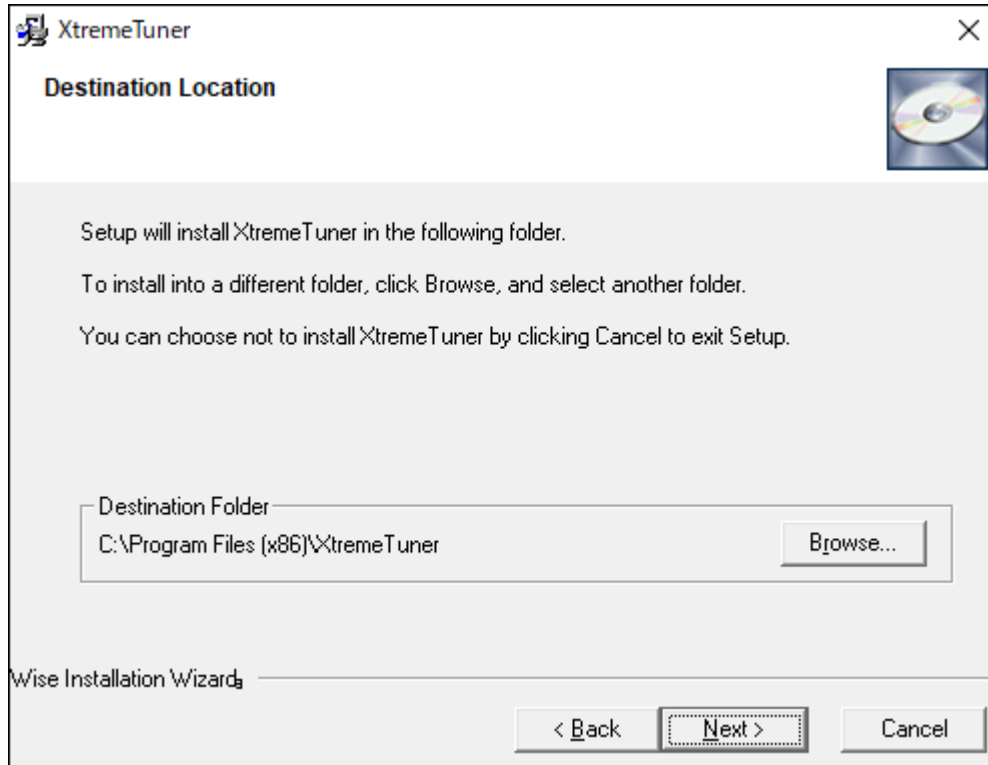
- 1 「[Xtreme Tunerをダウンロードする](#)」(P.3)でダウンロードしたファイルを展開します。
- 2 展開されたファイル(XtremeTuner_Android.EXE)を実行します。



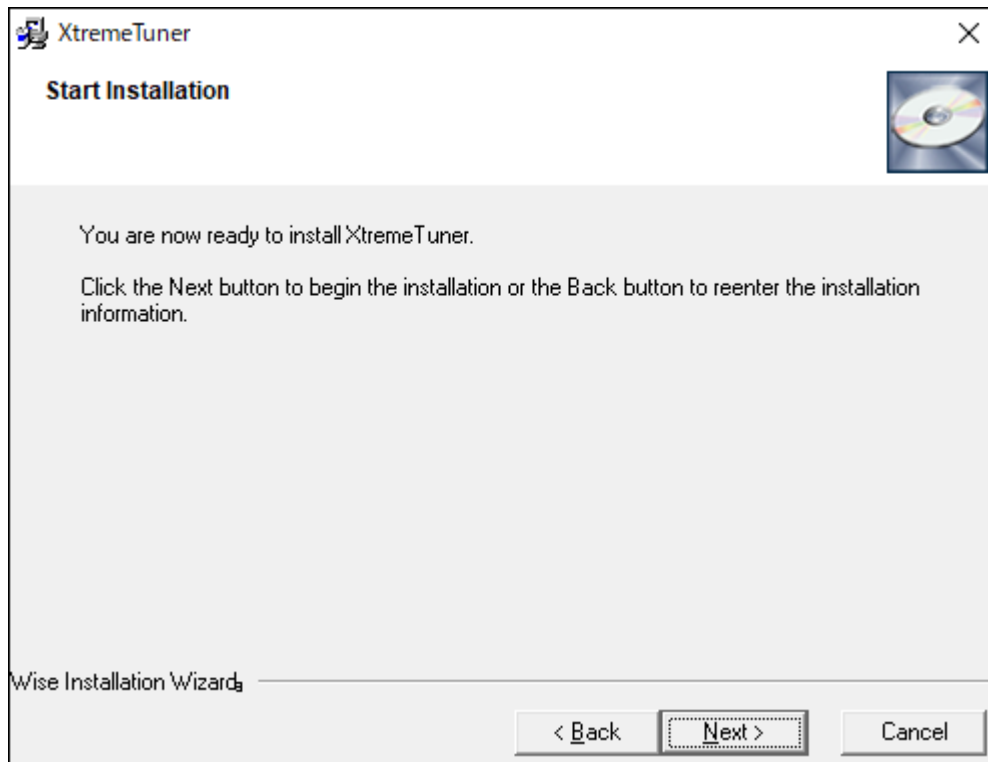
- 3 [Next]をクリックします。



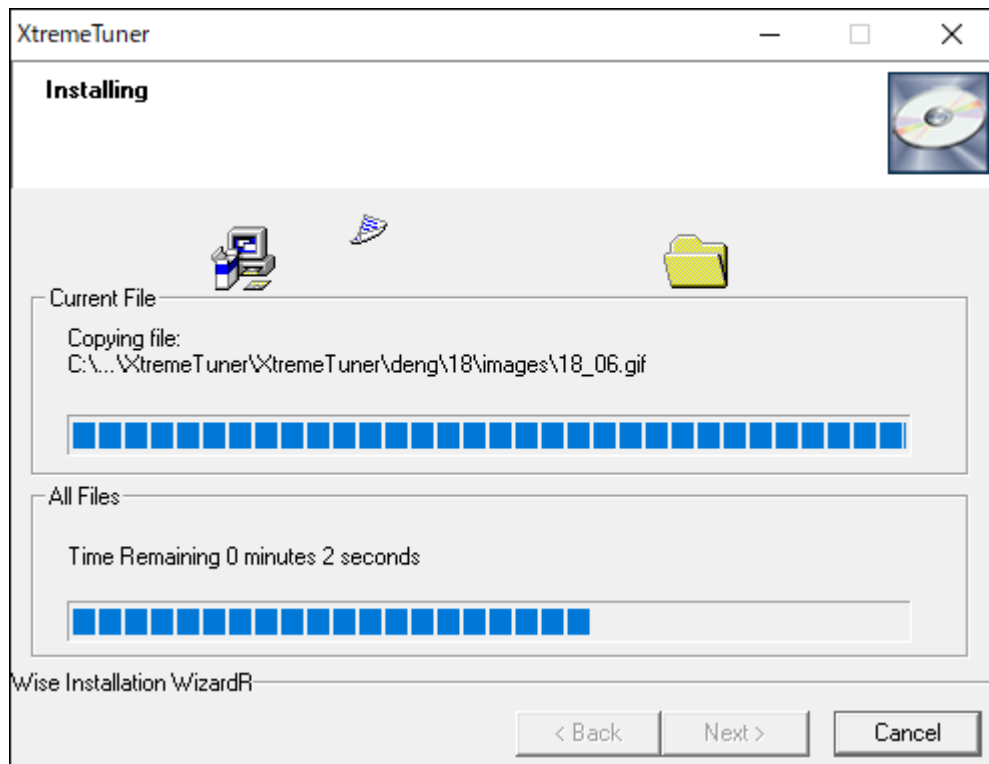
4 [Next]をクリックします。



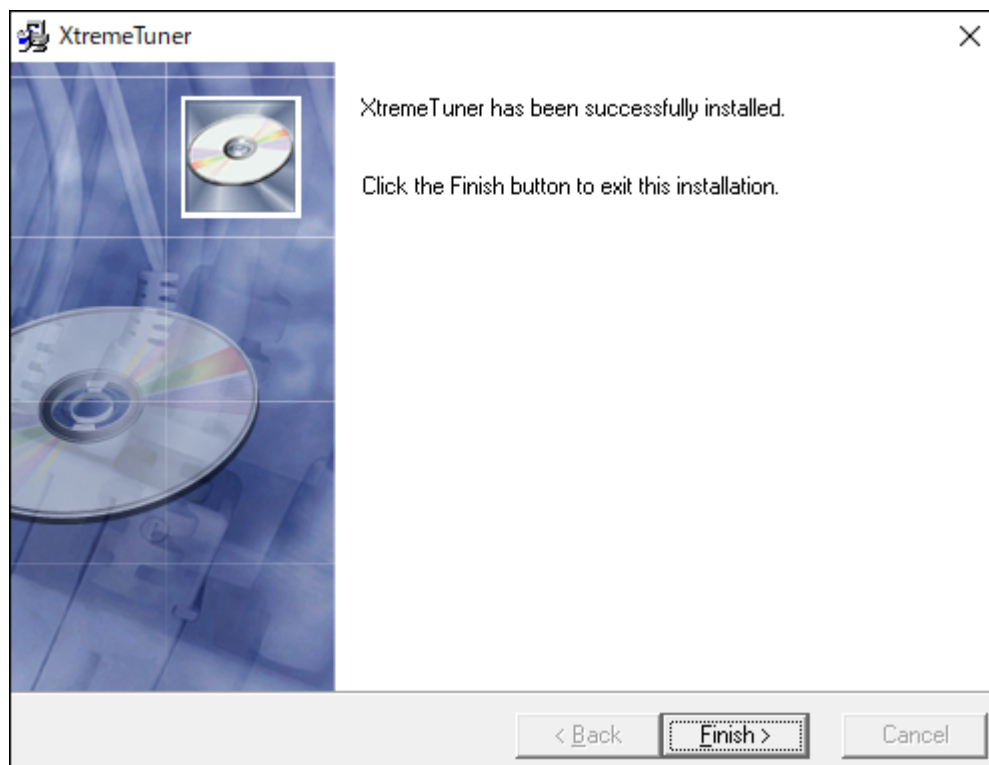
5 [Next]をクリックします。



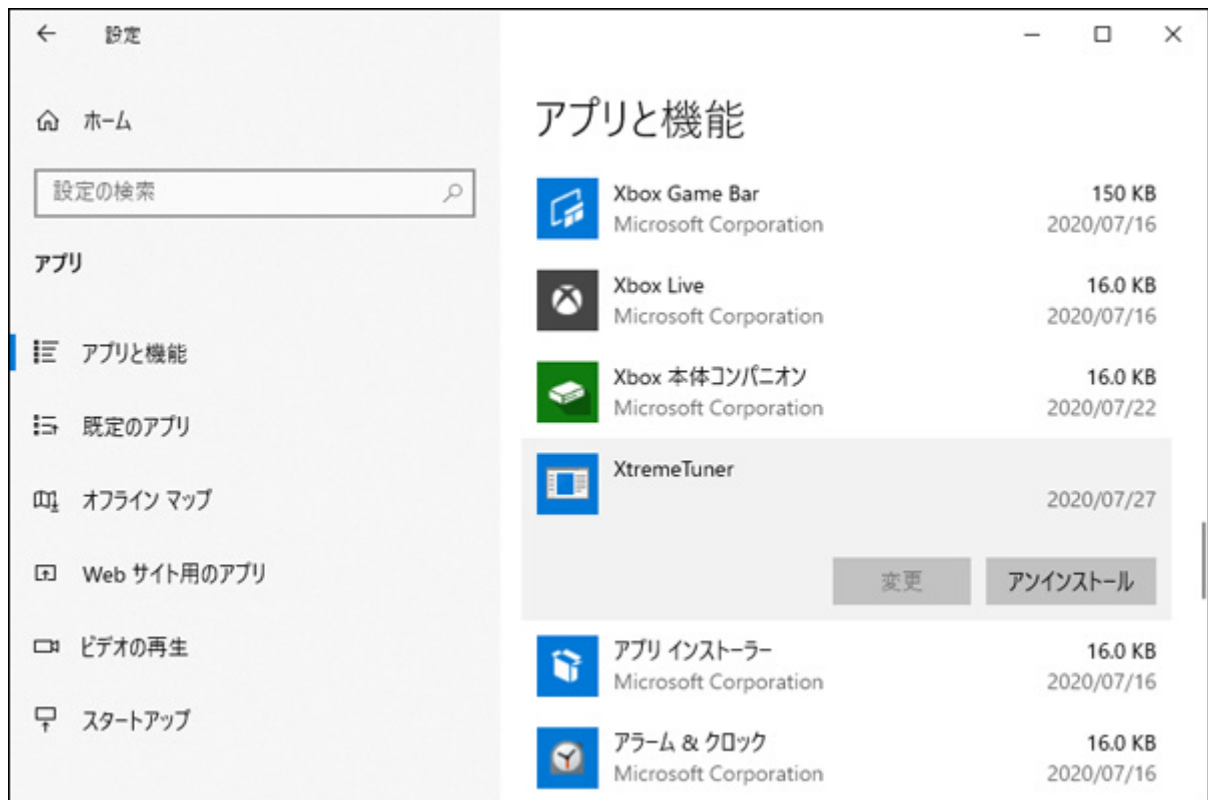
6 インストールが始まります。



7 [Finish]をクリックします。



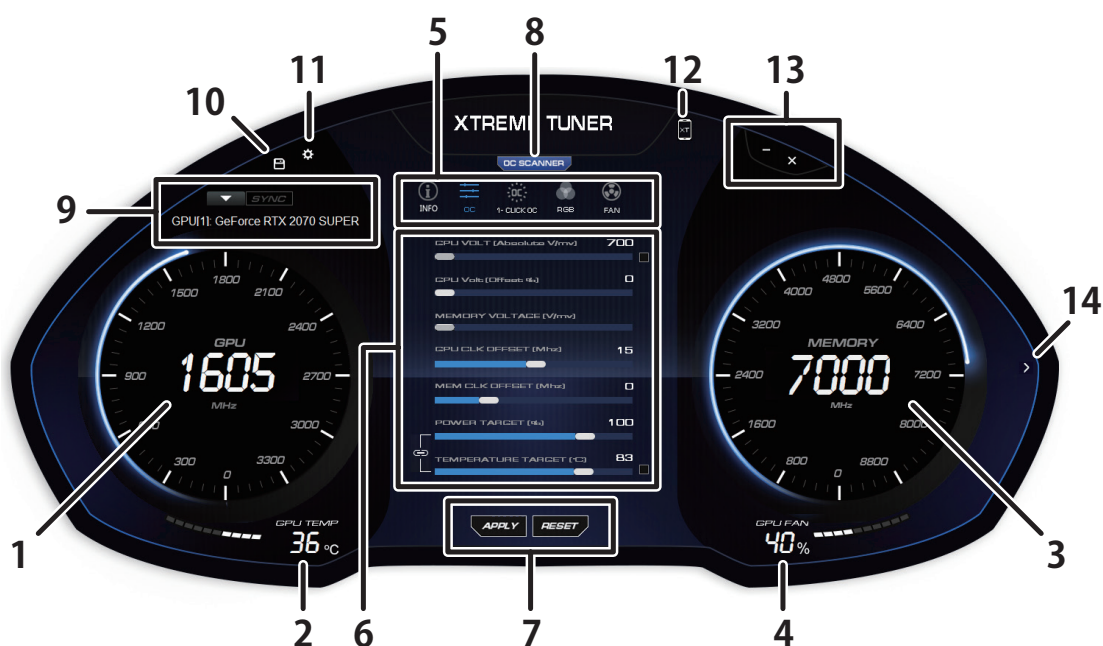
メモ: Xtreme Tunerの削除は、Windowsの[設定] - [アプリ] - [アプリと機能]の画面で行います。Xtreme Tunerを選択して、[アンインストール]をクリックしてください。




第2章 Xtreme Tunerの使い方

本章では、Xtreme Tunerの使い方について説明します。

メイン画面



項目	内容
1 GPUクロック	現在のGPUクロックが表示されます。
2 GPU温度	現在のGPU温度が表示されます。
3 メモリークロック	現在のGPUメモリークロックが表示されます。
4 GPUファン	現在のGPUファン回転数が表示されます。
5 設定メニュー	Xtreme Tunerの設定メニューです。 詳細は、「 設定メニュー 」(P.9)を参照してください。
6 設定項目	上記の「設定メニュー」に応じた設定項目が表示されます。
7 [APPLY] [RESET]	設定内容を反映する場合は[APPLY]を、設定内容を元に戻す場合は[RESET]をクリックします。
8 OC SCANNER	クリックすると、オーバークロックのためのセルフテストを行います。 セルフテストが完了すると、テスト結果(GPUオフセット)が表示されます。 メモ: セルフテスト完了までに、約10分~20分かかります。
9 GPU名	お使いのGPU名が表示されます。 複数のグラフィックボードをお使いの場合は、  をクリックして表示を切り替えられます。 また、SLI構成時は、SLIアイコンが点灯します。

項目	内容
1 0 設定保存/設定復元	 をクリックすると、[SAVE]と[LOAD]ボタンが表示されます。 [SAVE]をクリックすると、現在の設定を設定ファイルに保存できます。 [LOAD]をクリックすると、以前に保存した設定ファイルから設定を復元できます。
1 1 詳細設定	 をクリックすると、詳細設定画面(Settings)が表示されます。 詳細は、 「詳細設定」(P.21) を参照してください。
1 2 アプリ連携設定	クリックすると、モバイル版Xtreme TunerからログインするためのQRコードが表示されます。
1 3 最小化/閉じる	 をクリックすると、ウィンドウを最小化します。  をクリックすると、ウィンドウを閉じます。
1 4 グラフ表示	 をクリックすると、グラフ画面が表示されます。 詳細は、 「グラフ表示」(P.20) を参照してください。

設定メニュー

INFO

INFO画面では、グラフィックボードの各種情報を確認できます。

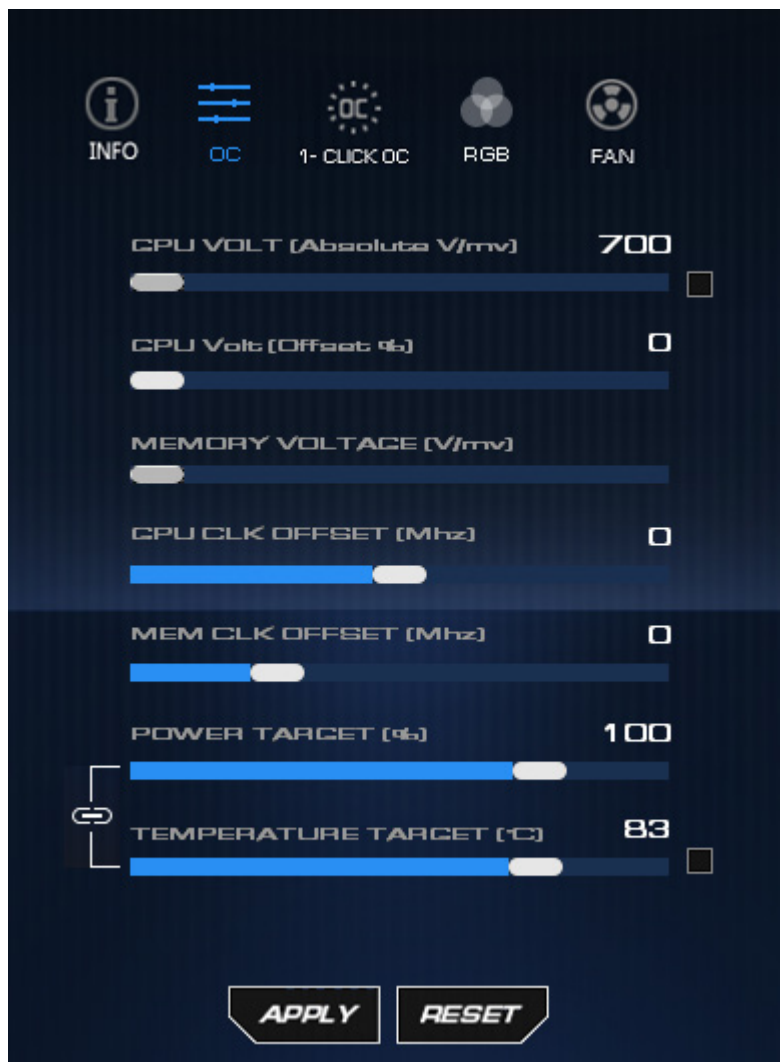


項目	内容
Graphics Chip	GPU名(グラフィックチップ名)が表示されます。
Device ID	デバイスIDが表示されます。
Subsystem ID	サブシステムIDが表示されます。
Driver Version	ドライバーバージョンが表示されます。
CUDA Cores	CUDA (Compute Unified Device Architecture) コア数が表示されます。
Graphics Base Clock	GPUのベースクロックが表示されます。 メモ: GPU負荷が小さい場合、この表示よりも低いクロックで動作することがあります。
Graphics Boost Clock	GPUのブーストクロックが表示されます。 メモ: GPU負荷やGPU温度の状態によっては、この表示よりも高いクロックで動作することがあります。
Memory Clock	GPUのメモリークロックが表示されます。 メモ: GPU負荷が小さい場合、この表示よりも低いクロックで動作することがあります。
Memory Interface	GPUのメモリー帯域幅が表示されます。
Memory Size	GPUのメモリーサイズと種類が表示されます。

項目	内容
Video BIOS Version	GPUのBIOSバージョンが表示されます。
Bus Type	GPUのバスタイプが表示されます。

OC


OC画面では、グラフィックボードのオーバークロックに関する詳細設定ができます。



メモ:

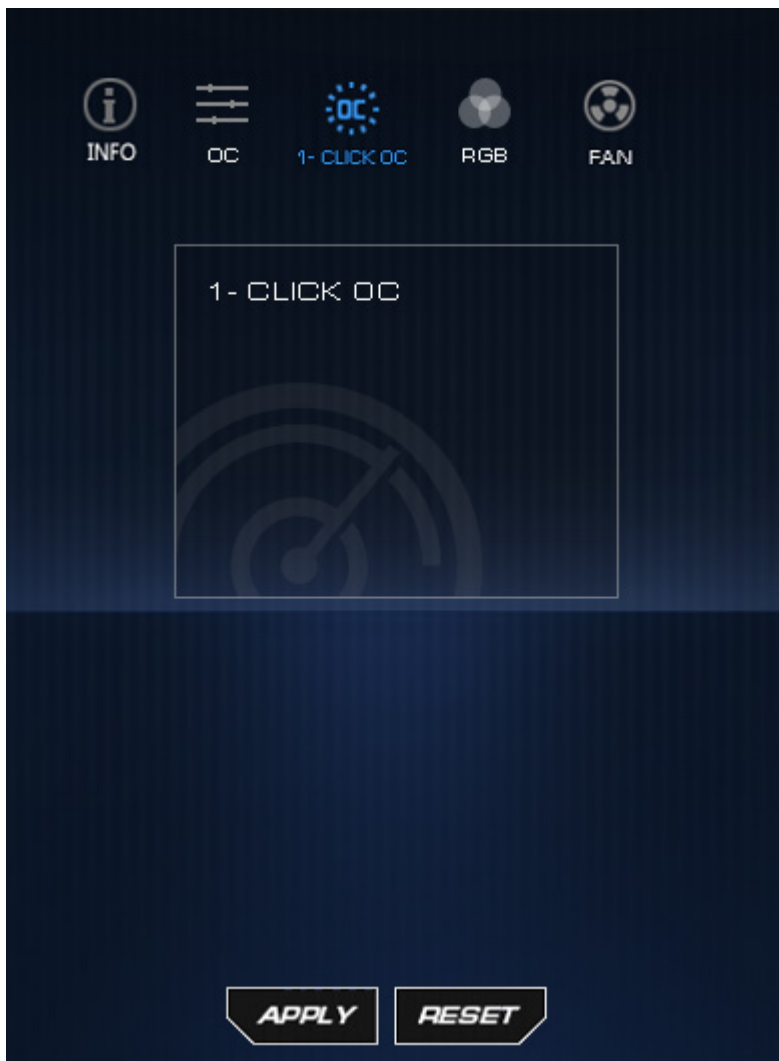
- OC画面での設定は、システムが不安定になるなどのリスクを伴う場合があります。また、オーバークロックによるグラフィックボードの破損や故障については、保証対象外となります。あらかじめご了承ください。
- 設定後は、[APPLY]をクリックして、設定内容を反映してください。

項目	内容
GPU VOLT [Absolute V/mv]	GPU電圧を数値で指定します。 設定を変更する場合は、設定項目の右側にあるチェックボックスをクリックしてチェックマークをつけてください。

項目	内容
GPU Volt [Offset %]	GPU電圧をオフセットで指定します。
MEMORY VOLTAGE [V/mv]	メモリー電圧を数値で指定します。
GPU CLK OFFSET [Mhz]	GPUクロックをオフセットで指定します。
POWER TARGET [%]	<p>GPUに供給する電力量の最大値を指定します。 POWER TARGETとTEMPERATURE TARGETを別々に設定したい場合は、リンクアイコンをクリックして、リンクをOFFにしてください。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> リンクON:  リンクOFF: 
TEMPERATURE TARGET [°C]	<p>GPUブースト時のGPU温度の上限を指定します。 設定を変更する場合は、設定項目の右側にあるチェックボックスをクリックしてチェックマークをつけてください。 POWER TARGETとTEMPERATURE TARGETを別々に設定したい場合は、リンクアイコンをクリックして、リンクをOFFにしてください。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> リンクON:  リンクOFF: 

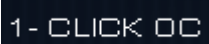
1-CLICK OC

1-CLICK OC画面では、「OC」(P.11)の設定よりも手軽に(「1-CLICK OC」をクリックして設定を有効にするだけで)グラフィックボードのオーバークロックをお楽しみいただけます。



メモ:

- 設定後は、[APPLY]をクリックして、設定内容を反映してください。
- パソコンやXtreme Tunerを再起動すると、1-CLICK OCの設定は無効になります。

• 1-CLICK OC有効: 

• 1-CLICK OC無効: 


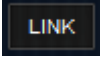
RGB

RGB画面では、グラフィックボードのLED設定ができます。



メモ:

- 設定後は、[APPLY]をクリックして、設定内容を反映してください。
- **上記は、グラフィックボードにLEDが搭載されている場合の例です。LEDのないグラフィックボードでは、設定項目は表示されません。**

項目	内容
1 カラーパレット	設定したい色をパレットから選択します。
2 エフェクトパレット	設定したい効果をパレットから選択します。
3 輝度設定	LEDの輝度を8段階(01~08)で設定します。
4 設定対象	LEDを設定する対象をパレットから選択します。 すべてのLEDに同じ設定を行う場合は、カラーパレットの上にある「LINK」をクリックして、LINKを有効にしてください。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • LINK有効:  • LINK無効: 
5 [Preview]	プレビューウィンドウを表示します。 プレビューウィンドウでは、LED色や効果をプレビューしながら設定できます。 プレビューウィンドウを使った設定方法は、 「LED設定」(P.16) を参照してください。

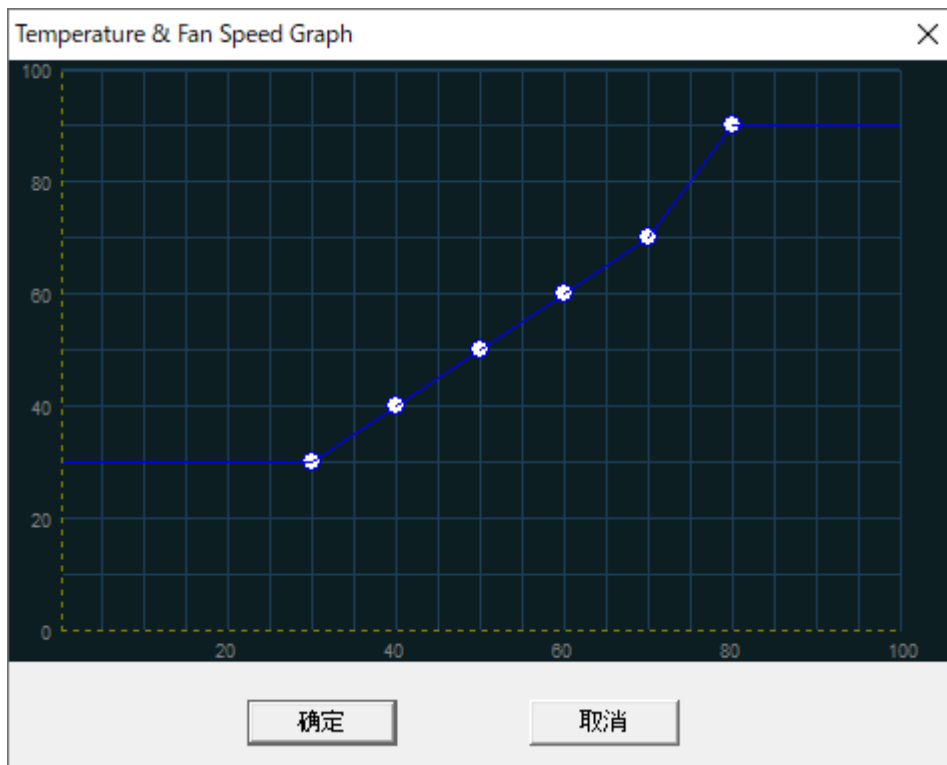
FAN

FAN画面では、グラフィックボードのファンの回転数を設定できます。
設定を変更する場合は、[CUSTOM]を選択してTURING FANで設定してください。



メモ:

- 「FAN SPEED (%)」は、NVIDIA Turingアーキテクチャー以前のグラフィックボードで設定できます。
- [ADVANCE]を選択すると、下記の画面が表示され、カスタムファンカーブ(縦軸:ファン回転数、横軸:GPU温度)を自由に設定できます。



LED設定

[「RGB」\(P.14\)](#)で[Preview]をクリックすると、LED色や効果をプレビューしながら設定できます。ここでは、プレビュー画面を使った設定手順を説明します。

メモ:

- LED色を細かく設定したい場合は、[「RGB」\(P.14\)](#)で設定してください。
- [「RGB」\(P.14\)](#)で設定する場合は、プレビューは表示されません。

1 プレビュー画面を表示します。

[「RGB」\(P.14\)](#)で、[Preview]をクリックします。

2 すべて同じLED設定にするか、個別にLED設定を行うかを選択します。
すべて同じLED設定にする場合は、[LINK ALL]を有効にしてください。

個別にLED設定を行う場合は、[LINK ALL]を無効にして、設定対象を選択してください。



メモ:

- LINK ALL有効:
- LINK ALL無効:



3 パネルから、設定したい効果を選択します。




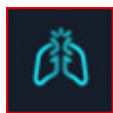
メモ: ここでは例として、 (Blink)を選択しています。

4 パネルから、設定したいLED色を選択します。



メモ:

- ここでは例として、 (赤色) を選択しています。
- LED色の設定は、以下の効果にだけ設定できます。



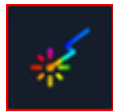
(Breath)



(Static Color)



(Blink)



(Laser)



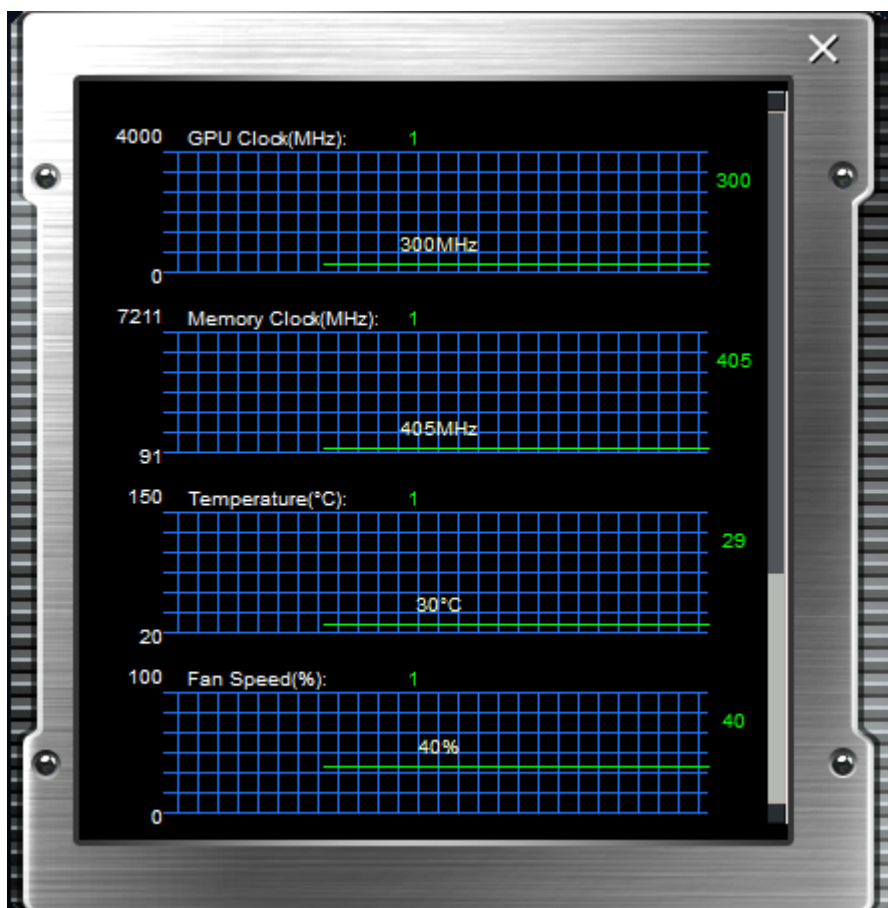
(Two Blink)

5 [APPLY]をクリックします。


グラフ表示

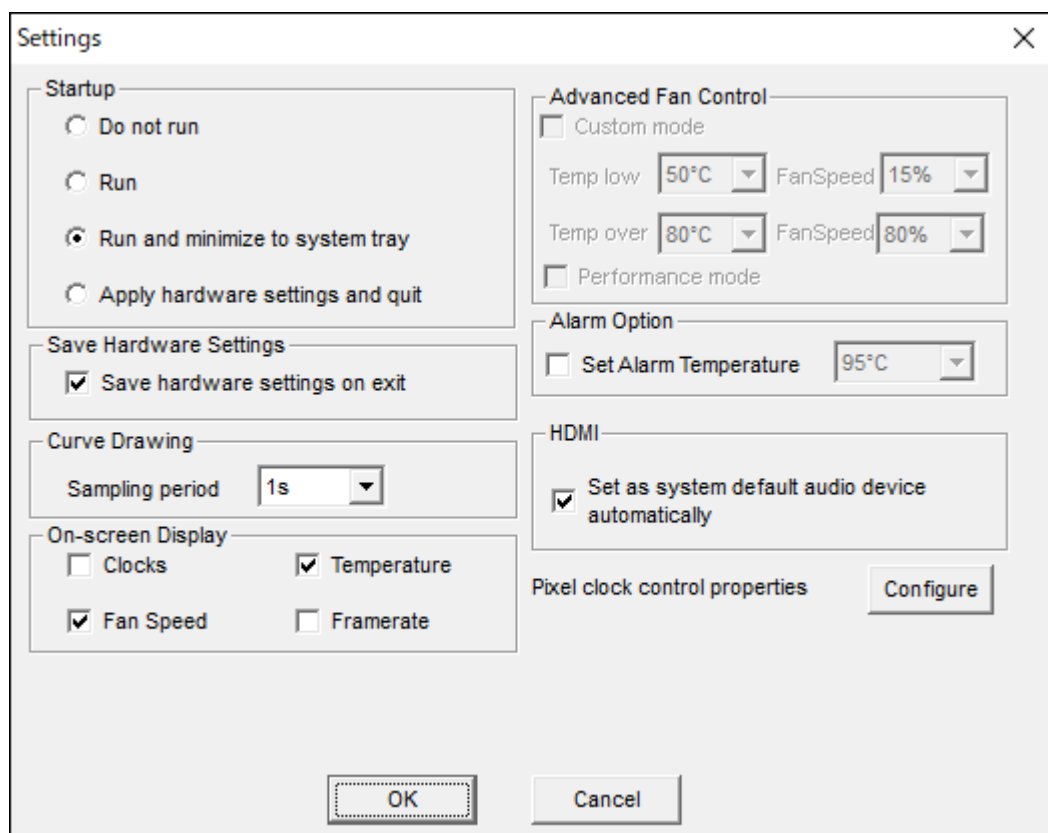
「メイン画面」(P.8)で  をクリックすると、以下の内容をグラフで表示できます。

- GPUクロック
- メモリークロック
- GPU温度
- ファンの回転数
- GPU電圧



詳細設定

「[メイン画面](#)」(P.8)で  をクリックすると、Xtreme Tunerの詳細設定画面が表示されます。



項目	内容
Startup	<p>スタートアップ時のXtreme Tunerの動作を設定します。</p> <p>Do not run: スタートアップ時にXtreme Tunerを起動しないようにします。</p> <p>Run: スタートアップ時にXtreme Tunerを起動します。</p> <p>Run and minimize to system tray: スタートアップ時にXtreme Tunerを起動した後、システムトレイに最小化します。</p> <p>Apply hardware settings and quit: スタートアップ時にXtreme Tunerで設定した内容を適用した後、Xtreme Tunerを終了します。</p>
Save Hardware Settings	「Save hardware settings on exit」にチェックマークを付けると、Xtreme Tuner終了時に設定内容が保存されます。
Curve Drawing	「グラフ表示」 (P.20)の画面で、グラフを描画する間隔(1秒～10秒)を設定します。
On-screen Display	Xtreme Tuner V1.0.4.0では動作しません。
Advanced Fan Control	Xtreme Tuner V1.0.4.0では動作しません。
Alarm Option	「Set Alarm Temperature」にチェックマークをつけて温度を設定すると、その温度を超えた場合に警告が表示されます。

項目	内容
HDMI	グラフィックボードのHDMI端子から音声を出力する場合は、「Set as system default audio device automatically」にチェックマークを付けます。
Pixel clock control properties	ピクセルクロックをオーバークロックし、ディスプレイのリフレッシュレートを上げる機能です。 本機能をサポートしたディスプレイでのみご利用いただけます。ディスプレイが本機能をサポートしているかどうか分からない場合は、本機能の設定を変更しないでください。

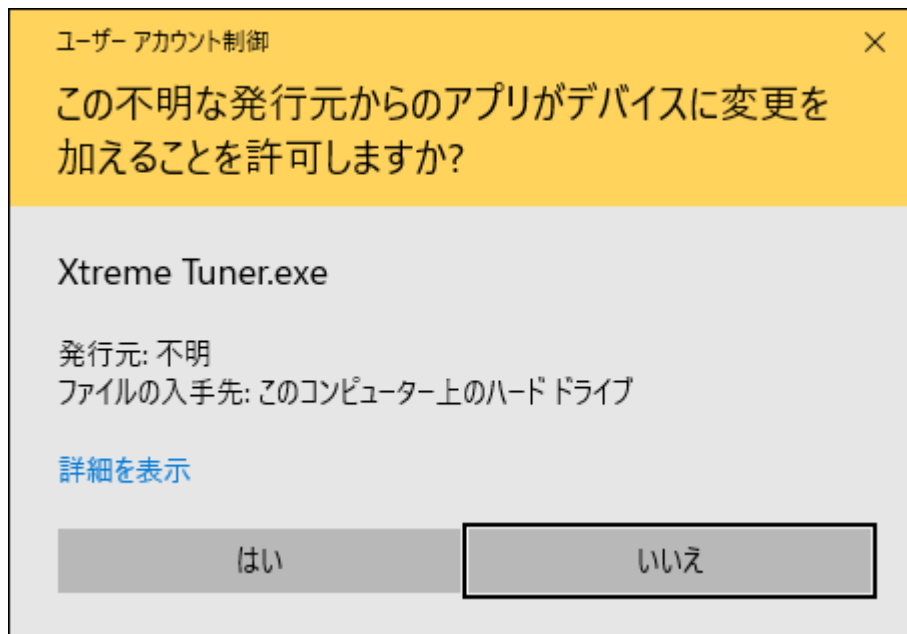
第3章 トラブルシューティング・制限事項

本章では、Xtreme Tunerのトラブルシューティングや制限事項について説明します。

トラブルシューティング

パソコンを起動するたびに、ユーザーアカウント制御画面が表示される

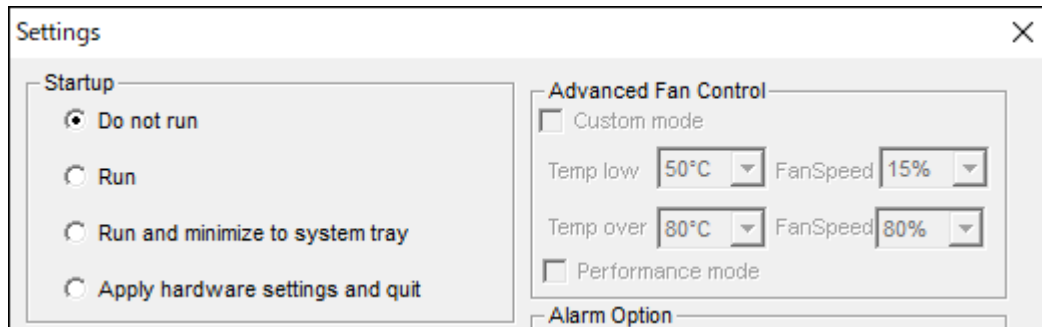
初期設定では、パソコンと連動してXtreme Tunerが起動するため、パソコンを起動すると下記のユーザーアカウント制御画面が表示されます。



パソコン起動時にユーザーアカウント制御画面を表示したくない場合は、以下の手順でXtreme Tunerの起動設定を変更してください。

- 1 「[メイン画面](#)」(P.8)で  をクリックします。

2 Settings画面が表示されたら、Startupの設定を「Do not run」に変更して、[OK]をクリックします。



メイン画面に表示されるクロック数が、INFO画面のベースクロックよりも低い

オフィスソフトの使用やWebブラウジングなど、グラフィックボードに負荷がかからない作業をしている場合は、[「INFO」\(P.9\)](#)のベースクロックよりも低いクロックで動作することがあります。

グラフィックボードに負荷がかかる作業(ゲームやベンチマークソフトの実行など)を行って、クロック数が上昇するかお試しください。

RGB画面に設定項目が表示されない

[「RGB」\(P.14\)](#)の設定項目は、LEDを搭載しているグラフィックボードをお使いの場合だけ表示されます。LEDを搭載しているグラフィックボードに交換して、設定項目が表示されるかお試しください。

制限事項

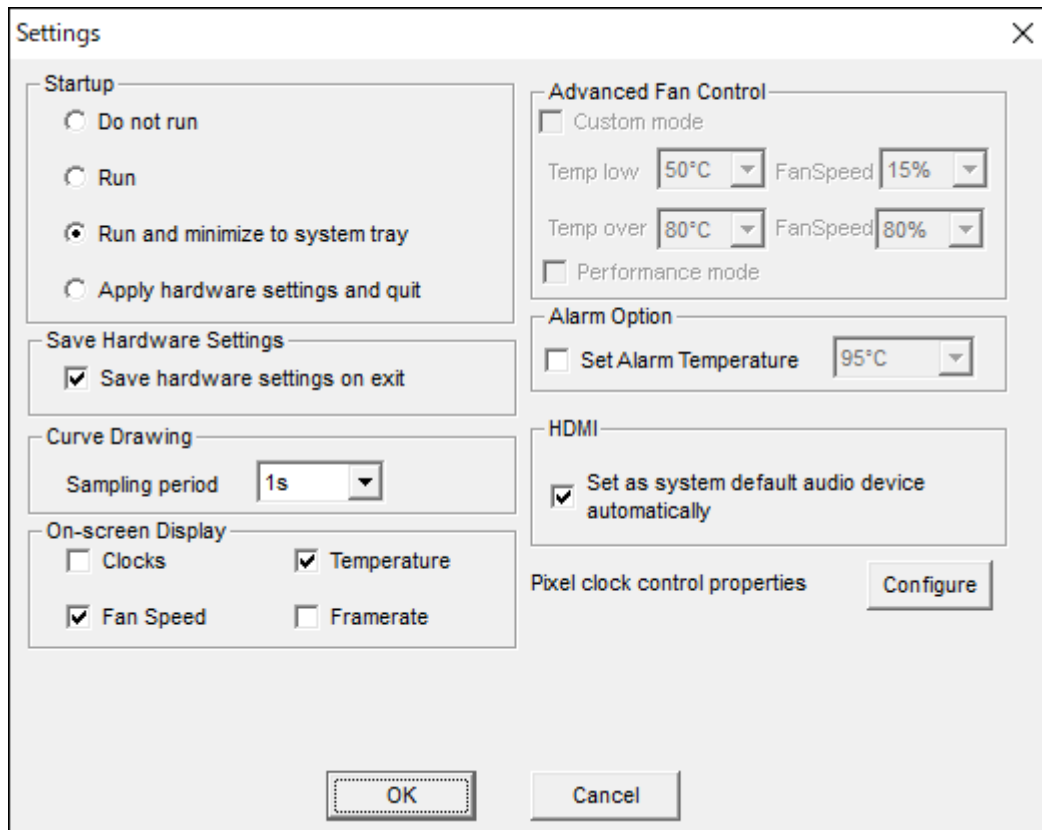
Xtreme Tuner V1.0.4.0では、以下の制限事項があります。

- オーバークロックの設定を行っても、[「INFO」\(P.9\)](#)には反映されません。
- [「詳細設定」\(P.21\)](#)でOn-screen Displayの設定を行っても、設定は反映されません。
- [「詳細設定」\(P.21\)](#)のAdvanced Fan Controlは設定できません。

第4章 付録

本章では、Xtreme Tunerの初期設定やその他の情報について説明します。

詳細設定画面の初期設定一覧



機能	項目	初期設定
Startup		Run and minimize to system tray
Save Hardware Settings	Save hardware settings on exit	有効
Curve Drawing	Sampling period	1s
On-screen Display	Clocks	無効
	Temperature	有効
	Fan Speed	有効
	Framerate	無効
Advanced Fan Control	Custom mode	無効 Temp low : 50°C、FanSpeed : 15% Temp over : 80°C、FanSpeed : 80%
	Performance mode	無効

機能	項目	初期設定
Alarm Option	Set Alarm Temperature	無効 95℃
HDMI	Set as system default audio device automatically	有効

本書について

- 本書の著作権は、シー・エフ・デー販売株式会社(以降、「当社」と表記します)に帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、玄人志向メールサポートフォーム (https://www.kuroutoshikou.com/help/kurouto_mailsupport/) までご連絡ください。
- 本製品(付属品等を含む)を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

免責事項

- 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、当社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 本製品は、日本国内での使用を前提に設計・製造されています。日本国外での使用における故障・不具合についての責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合には、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
- 本書に記載された責任は、日本国内においてのみ有効です。

商標・登録商標

CFD™、玄人志向™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。

本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは記載していません。